

1月21日千寿苑で、あさぎり町から小谷つゆみ氏（熊本県男女共同参画推進員）を招き、「山都町男女共同参画社会促進懇話会～いごちのよい まちづくり～」を開催しました。

参加者全員で、“いごちのよい”と感じるのはどんなときか、ワークショップを行い、男女共同参画の「視点」と「気づき」を通して、男女が共に役割に参加できるように考えました。

研修後のアンケートでは以下のような意見がありました。

①研修で新たな気づきや発見があった点

- ・様々な施策に男女共同参画の視点が重要だということがわかった。
- ・一緒の場で意見を出し合うことから、まずは始まると思った。
- ・各事業所等の方がおられ色々な考えが聞けた。
- ・男女共同参画の意識は防災にも繋がることを認識した。
- ・男女の違いもそうだが、年代の違いで色々な意見があり、勉強になった。

参加者の9割以上が男女共同参画を推進する必要があると考えていました。

②男女共同参画が進んでいないと思われる事柄や慣行

- ・地域の会合に女性の席が準備されていないこと。
区長や組長の女性比率をあげること。
- ・家庭での家事の比率。
- ・家庭内での協力ができていない。
- ・多様な視点を持った取組が少ないと思う。
- ・地元の慣例行事等、役割がはっきり分けてある。
女性に頼りがちになることもある。



町では女性と男性という性別に関係なく、だれもが仲良く、お互いを尊重しあい、対等にパートナーシップを築くことができる社会の実現を目指し、今後もいろいろな情報を発信していきます。

山都町写真コンテスト

2月23日に「山都町写真コンテスト表彰式」が役場本庁舎1階多目的ホールで行われました。同コンテストは、山都町と全日本写真連盟熊本県本部主催で行われ、今回は町内外から60名(232点)の応募がありました。

審査の結果、最優秀賞には、菊池一哲さん（山都町）の作品「星降る夜になったら」が選ばれ、最優秀賞のほか、優秀賞2点、特選3点、山の都賞21点が選ばれました。

受賞作品については、広報やまにて順次紹介していきます。



わたしたちの人権

169

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

『児童館って、どんなところ』

山都町中尾児童館は、「同和対策審議会」答申の精神を踏まえて「子どもの解放の拠点」として、差別を見抜き、差別を許さない明るくたくましい児童（子ども）の育成を目的として、1981年4月に開設しました。

遊びや年間活動などの中で、子ども自ら持つ力を充分発揮することができるように努めています。

～人権の尊さを学ぶ場として～

児童館には、卓球台やとび箱、一輪車、積み木などたくさん遊具や多くの図書があります。

子どもたちにとって、遊びは生活であり、パワーの源です。遊びを通してたくさん子どもたちとふれ合いながら、力を合わせてやりとげることの大切さや楽しさ、友だちに対する思いやりを学ぶことで、自主性・社会性・創造性が育ちます。

児童館での活動の一つとして、こ

れまで農園作りにも取り組んできました。泥んこになって遊ぶことの少なくなった子どもたちが、色々な野菜が育っていくところを絵に描いたりして、自然との関わりや、汗を流して働くことの大切さ、素晴らしさを学んできました。

また、人形劇や夏休み映画会などの行事を通して、児童館のアピールや人権の大切さなどを訴えてきました。人権の尊さを伝え、「おかしいことは、おかしい」と言える子どもたちの育成に取り組んでいます。

町にただ一つの児童館として、子どもの健全育成や保護者の子育て支援の面からも重要な役割があります。

～新しい、楽しい居場所として～

児童館では、従来より「自由来館」に取り組んでいます。共働きや、母子・父子家庭などの子どもたちの放課後の生活を見守り、そのことを通して親の働く権利と家族の生活を守るという役割も担っています。

また、夏休み期間中は子どもたちの「夏休み来館」にも取り組んでいます。子どもたちは弁当を持参し、1日中児童館で過ごします。10時までは、図書室で友だちと一緒に宿題をすませ、その後、児童館で卓球や一輪車・とび箱などで遊びはじめます。

子どもたち同士で過ごす異年齢の集団の中で、お互いに特徴を認め合った人間関係を育みながら、自らの体験などを通じて、生活の知恵を学び取ったり、色んな発見をする大切な時間と空間です。

更には、平成28年度より児童館の「子育てクラブ」が主体となり、経済的な事情や、親の都合などで十分な食事を摂れない子どもたちを支援するため、昼食を低料金で提供する「子どもランチ」を開設しています。子どもたちの居場所をつくり、生きる力・解放の力をつけるために実施



夏休み来館



子どもランチ

されています。
児童館では、色んな遊びを通して解放された、そして、のびのびとした子ども本来の姿を見ることが出来ます。